

見晴らしの丘

(平成26年9月 第1号)

(広報誌名の背景は、施設から見える5月の景色です。施設は岩見沢市内東部の丘陵地に建っており、心地よい風が季節を運んでくれます。)

(就任挨拶)

施設長 多田 好宏

利用者の皆さんをはじめ、ご家族、地域の皆さまには、日頃から多大なご支援ご協力を賜り心から感謝申し上げます。本年4月に施設長就任以来、右往左往しながらも皆さんに支えられながら、あっという間に半年が過ぎました。今年には施設開設20周年の記念すべき年でもあり、心を新たに職員一同一丸となって、利用者の皆さまが益々健康で快適な生活を送ることができるよう、一生懸命努力してまいりますので、よろしく願い申し上げます。

(就任挨拶)

介護課長 町中 潤子

今年度に介護課長として着任して前半が過ぎました。この間、新たな仕事に戸惑い、入居者の皆様やご家族の方々にご迷惑をおかけしたかと思えます。これからは、北海道中央労災病院・せき損センターでの経験を糧に、少しでも皆様が安心して生活が送れるよう、介護課スタッフの力を一つにして、支援してまいりたいと考えています。日々の中でご意見・ご要望がありましたら、遠慮なく声をかけてください。どうぞよろしくお願い申し上げます。

これからの行事

- 10月 8日 旅行(サッポロビール工場)
- 10月 15日 生サンマ炭火焼き
- 10月 28日 日の出小学校発表会
- 11月 19日 旅行(札幌ドーム)
- 12月 3日 年忘れ会



(平成27年)

- 1月 7日 新春ゲーム大会



- 2月 3日 豆まき



※食事会(遊びりで企画します。)

2月又は3月を予定

基本理念

ケアプラザ岩見沢は、入居者の自立の精神と尊厳を尊重し、安心していきいきとした生活を送ることができるよう、入居者の身体的状況に応じ必要な介護、潤いのある生活環境の提供を行うこととし、そのため職員一人ひとりが自己研鑽に努めます。

利用を考えている皆様へ ケアプラザは労働災害により重度の障害を負った皆様のために、厚生労働省が設置した労災特別介護施設です。施設には現在、若干名の空きがありますので、是非、見学にお出で下さい。

介護研究発表(7月)

介護課職員が入居者の協力を得ながら研究した「せき損者の入浴動作」に関するレポートが、法人本部主催の介護研究発表会で優秀賞を受賞しました。これからも入居者の方々の処遇向上に向けて、一生懸命取り組みます。

納涼祭(8月6日)

昨年に引き続き、北海道介護福祉学校生20名による若さ溢れるYOSAKOIソーランの演舞と、青少年民謡全国大会で優勝した小学校6年生の横田彩青(りゅうせい)さんを擁する正調江差追分会北優会の皆さんによる民謡と演歌で、会場を大いに沸かせて頂きました。



野外昼食会(6月9日)

雨男がやって来たのか、雨女がやって来たのか、あいにくの雨模様で、食堂になりました。初夏の息吹を肌で感じながら食事することができませんでした。来年は、照る照る坊主をみんなで作りましょう。



食中毒やノロウィルスの予防をお願いします。

- ① 食事の前には手をしっかり洗いましょう。
- ② 冷蔵庫内の賞味期限を過ぎた食品は処分しましょう。
- ③ お刺身や生寿司などの生ものの持ち込みは禁止させていただきます。

※嘔吐や下痢の場合には、介護課へお知らせください。

入居者の皆様へのお願い

レストランで、待っていても配膳がされないことで、ご迷惑をおかけする場合があります。申し訳ありませんが、その時には職員に声かけするとか、手をあげてくださるようお願いいたします。

北海道労災特別介護施設 (ケアプラザ岩見沢)

〒068-0829 北海道岩見沢市かえで町8丁目1-1 Tel 0126-25-9001